

第29回 和歌山県皮膚科医会学術講演会

開催日時:平成21年9月26日(土) 15:30~

開催場所:ホテルグランヴィア和歌山 6F メゾングラン

〒640-8342 和歌山市友田町5丁目18番地 TEL073-425-3333

* 皮膚科以外の先生方のご参加も歓迎します

プログラム

I. 製品紹介

抗ヘルペスウイルス剤 ファムビル錠について

マルホ株式会社

II. 平成21年度近畿社保国保皮膚科審査委員連絡協議会 報告

社保審査委員 宮崎 孝夫

III. 和医大レポート

座長 日赤和歌山医療センター皮膚科 部長 辻岡 馨

演題:「和歌山県立医科大学附属病院皮膚科の病診連携報告その11」

公立大学法人 和歌山県立医科大学皮膚科 中村智之

演題:「トリクロ酢酸(TCA)のSkin Stress Response System(SSRS)に
及ぼす影響」 公立大学法人 和歌山県立医科大学皮膚科 木村文子

IV. 特別講演

座長 森医院 院長 森 庸亮

演題 : 「水痘・带状疱疹ウイルス感染症について」

~ ワクチンか！？ 抗ウイルス薬か！？ ~

講師 : 東京慈恵会医科大学附属青戸病院皮膚科学教室

教授 本田 まりこ 先生

<特別講演の要旨>

岡株水痘ワクチンは1974年阪大微研の高橋理明教授が開発され、世界中に水痘ワクチンとして広く使用されている。しかし、近年带状疱疹の合併症として带状疱疹後神経痛(PHN)が話題になり、水痘ワクチンが带状疱疹予防になるだけでなく、带状疱疹の重症度を軽減させPHNへの移行も減少させることが明らかになった。水痘ワクチン及び抗ヘルペス薬について述べる。

日医生涯教育講座参加証を交付いたしますので受付でお受け取りください

* 学術講演会終了後、情報交換会を予定しております

共催 和歌山県皮膚科医会 和歌山市医師会皮膚科部会 マルホ株式会社